事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
0441	図書館運営事業	教育委員会事務局	中央図書館事務所	2
0441	図書館資料購入事業	教育委員会事務局	中央図書館事務所	3
0441	読書振興事業	教育委員会事務局	中央図書館事務所	4
0441	ブックスタート事業	教育委員会事務局	中央図書館事務所	5

令和8年度　松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	教育委員会事務局	課等名	中央図書館事務所	担当G	図書館管理運営・総務担当	連絡先	943－8008

1.事業概要【Plan】

事業名	図書館運営事業	事業性質	1-3:自治事務(努力規定あり)	事業区分	2:委託
0441					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		ー	ー	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	図書館法第3条/文字・活字文化振興法第5条～第7条/松山市立図書館条例第3条		
主な取組	生涯学習の推進				
目的・背景	【目的】市立図書館が市民に親しまれ信頼される施設として、また多様な学習ニーズに応えられる機能を発揮できるよう、適切な管理運営に努める。 【背景】利用者に対して適切な利用環境を提供する必要がある。				
対象・内容	【対象】市民、社会教育団体、学校教育団体等 【内容】窓口業務等を委託し、市立図書館の運営、施設維持、図書館システムの管理を行う。 松山市内に所在する社会教育団体、学校教育団体等が営利を目的としない事業を実施する場合に視聴覚教材・教具を貸し出す。 【一部委託事業内容】 松山市立図書館の窓口業務等業務をシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社に委託。 ※令和8年4月1日より株式会社図書館流通センターに変更 （松山市立中央図書館（移動図書館含む。）、三津浜図書館、北条図書館の窓口等運営業務、図書館間の図書搬送等）				

2. 事業実施【Do】

会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費

事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算（千円）	事業費計	245,356	452,546	404,583
	国費・県費	0	0	0
	市債	4,200	78,400	45,900
	その他	558	125,858	46,508
	一般財源	240,598	248,288	312,175
決算（千円）	事業費計	228,646	372,974	
	国費・県費	0	0	
	市債	4,200	40,600	
	その他	493	555	
	一般財源	223,953	331,819	
	（執行率）	93%	82%	
人役	正規職員	4.0	4.0	7.0
	その他	5.5	5.5	4.0
	合計	9.5	9.5	11.0

主な経費（千円）【R7決算】

松山市立図書館窓口等運営業務委託料	138,051
三津浜図書館外部ほか改修主体工事費	62,531
図書館情報システムクラウド型サービス利用料	12,711

主な取組内容【R7】：全館の管理運営、施設、設備の維持管理、図書館システム管理

特記事項：

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名	目指す方向性	単位	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度（最終目標年度）	目標の達成又は未達成要因の分析（令和7年度）
活動指標	インターネットでの資料予約・リクエスト受付件数	累計で増	件	目標	280,000	280,000	290,000	290,000	インターネット予約・リクエストの周知が進み、受付件数が増加した結果、目標値を達成した。
				実績	275,403	284,871			
				達成率	98%	102%			
成果指標	市民一人当たり図書貸出冊数	累計で増	冊	目標	4.1	4.1	4.1	4.1	新書購入や新コーナーの設置など、貸出冊数の増加に努めたが、目標は達成できなかった。
				実績	3.4	3.4			
				達成率	82%	82%			

事業評価		
	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調
	理由	インターネットでの資料予約やリクエストなどにより、利用者の利便性は向上している。令和7年度は三津浜図書館の工事による長期休館があったにも関わらず、代替サービス等に取り組み令和6年度と同水準の貸出冊数を維持したため。

課題	経年劣化による維持管理費等の増大	今後の方向性	見直しを検討	左記の理由	市民が安心・快適に図書館を利用できるよう、大規模改修を実施するため

令和8年度　松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	教育委員会事務局	課等名	中央図書館事務所	担当G	図書館サービス・読書推進担当	連絡先	943－8008

1.事業概要【Plan】

事業名	図書館資料購入事業	事業性質	1-1:自治事務（実施規定なし）	事業区分	1:直営
0441					

政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画（実施計画）	市長公約
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	－
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	図書館法第3条/松山市立図書館条例第3条/第4次まつやま子ども読書活動推進計画 ほか	
主な取組	生涯学習の推進			

目的・背景	【目的】地域・市民の要求に応える資料を選定・収集し、図書館資料の整備・充実に努める。 【背景】図書館法に基づき、市立図書館が生涯学習の拠点及び情報センターとしての機能を果たすことが求められている。
対象・内容	【対象】市立図書館利用対象者 【内容】利用者からのリクエストや新刊案内、出版目録、各種書評紙等を参考に、図書館の資料収集方針に照らして選書委員会で購入資料を選定し、資料購入を行う。

2. 事業実施【Do】

会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費

事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算（千円）	事業費計	57,000	57,000	49,000
	国費・県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	57,000	57,000	49,000
決算（千円）	事業費計	56,991	57,000	
	国費・県費	0	0	
	市債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	56,991	57,000	
	（執行率）	100%	100%	
人役	正規職員	0.6	0.6	0.6
	その他	0.5	0.5	0.5
	合計	1.1	1.1	1.1

主な経費（千円）【R7決算】	図書館資料の購入費用	57,000

主な取組内容【R7】	図書、逐次刊行物、視聴覚資料などの図書館資料を整備
特記事項	

3.事業評価（検証・改善）【Check・Action】

種類	指標名	目指す方向性	単位	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度（最終目標年度）	目標の達成又は未達成要因の分析（令和7年度）
活動指標	蔵書冊数			目標	82.5	83.1	83.7	85.5	
				実績	83.5	85.5			図書資料購入費の継続確保により、安定した資料購入を行うことができた。
	累計で増		万冊（点）	達成率	101%	103%			
成果指標	蔵書回転率（貸出冊数の合計／蔵書冊数）			目標	2.2	2.2	2.2	2.2	
				実績	2.0	2.0			安定した資料購入により、現状を維持した。
	累計で増		回	達成率	91%	91%			

事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。
	理由	利用者ニーズに沿った図書館資料の充実を行えたため。

課題	利用者ニーズの幅広い把握 改修工事による蔵書スペースの確保とレイアウトの適正化	今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	大規模改修等により蔵書スペースを確保しながら、利用者ニーズに沿った図書館資料の充実・新陳代謝を図る。

令和8年度　松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	教育委員会事務局	課等名	中央図書館事務所	担当G	図書館サービス・読書推進担当	連絡先	943－8008

1.事業概要【Plan】

事業名	読書振興事業	事業性質	1-3:自治事務(努力規定あり)	事業区分	1:直営
0441					

政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	－
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	図書館法第3条/松山市立図書館条例第3条/第4次まつやま子ども読書活動推進計画 ほか	
主な取組	生涯学習の推進			

目的・背景	【目的】住民の生涯学習等を支援し、子どもの読書環境の充実に努める。 【背景】図書館法に基づく図書館として読書振興に関する事業を実施し、また、子どもの読書活動の推進に関する法律の施行を受けて策定した「まつやま子ども読書活動推進計画」に基づいた取組を行っている。
対象・内容	【対象】市立図書館利用対象者 【内容】 1. 子ども向け…各種おはなし会、ビブリオバトルその他、子どもの読書活動推進に係る事業 2. 子ども読書活動推進者・団体向け…各種講座の開催、子ども読書活動推進ネットワーク会議の運営 3. 成人向け…図書館講座の開催等、読書振興に係る事業 4. 障がい者向け…視覚障がい者や通常の読書が困難な方が利用しやすい図書等を充実し提供する事業

2. 事業実施【Do】

会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費

事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算（千円）	事業費計	786	784	813
	国費・県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	786	784	813
決算（千円）	事業費計	736	732	
	国費・県費	0	0	
	市債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	736	732	
	（執行率）	94%	93%	
人役	正規職員	3.3	3.3	4.3
	その他	1.9	1.9	1.4
	合計	5.2	5.2	5.7

主な経費（千円）【R7決算】		
おはなしボランティア、講師等への謝礼		595
イベント実施会場の使用料		105
講座、イベント実施場所への移動費用		8

主な取組内容【R7】	・各種おはなし会、ビブリオバトル等の子ども読書活動推進行事 ・子ども読書活動推進に関わる人材の育成・交流 ・読書会の支援、講座の開催、シニア向けおはなし会等の成人向け読書活動推進行事
特記事項	

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名	単位	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度（最終目標年度）	目標の達成又は未達成要因の分析（令和7年度）
活動指標	市立図書館における子ども(小学生以下)1人あたりの児童図書の蔵書冊数		目標	4.5	4.5	4.5	4.5	図書の新規購入による増加や、図書の状態を見ながら適宜、買替や廃棄を行うことで、蔵書の質的管理に努めて目標値を達成・維持した。
			実績	5.2	5.5			
	単年で増	冊	達成率	1.16	1.21			
成果指標	市立図書館における子ども(小学生以下)1人あたりの児童図書貸出冊数		目標	11.3	11.3	11.3	11.3	子ども向け事業や図書を充実させて利用促進策に取り組むことで、目標値を達成した。
			実績	10.9	11.4			
	単年で増	冊	達成率	0.96	1.01			

事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。
	理由	子ども1人あたりの児童図書の蔵書冊数及び貸出冊数ともに目標を達成したため。

課題	引き続き子どもの読書活動の推進に向けた取り組みを継続するとともに、成人向け及び障がい者向けの講座等の充実を検討していく。	今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	読書振興イベントの実施により図書の貸出増につなげることができているため

令和8年度　松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	教育委員会事務局	課等名	中央図書館事務所	担当G	図書館サービス・読書推進担当	連絡先	943－8008

1.事業概要【Plan】

事業名	ブックスタート事業	事業性質	1-1:自治事務（実施規定なし）	事業区分	1:直営
0441					

政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画（実施計画）	市長公約
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	－
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	第4次まつやま子ども読書活動推進計画	
主な取組	生涯学習の推進			

目的・背景	【目的】絵本を通して親と子のふれあいを楽しみ、絆を深め、乳幼児期から本に親しむ習慣を身につけてもらう。 【背景】平成27年度に地方創生先行型交付金を活用し、「出会いから子育てまでのサポート事業」の一環としてブックスタート事業を実施した。翌年度からは市の単独事業として継続している。
対象・内容	【対象】松山市に住民登録をしている1歳未満の乳児とその保護者 【内容】 1. 出生届提出時等に本庁、支所、保健所等で市長メッセージや赤ちゃん絵本、おすすめ絵本ガイドをセットにした「ブックスタートパック」を配布（令和元年6月からは3種類の絵本からの選択制開始 2. 助産師、保健師等によるこんにちは赤ちゃん訪問事業など、家庭への各戸訪問時や図書館のおはなし会等の行事開催時に、「ブックスタート」の意義、乳幼児期の絵本の読み聞かせの大切さなどについて周知・啓発 3. 利用者の声を聞くアンケート調査を実施し、ニーズを把握

2. 事業実施【Do】

会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費

事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算（千円）	事業費計	2,048	2,131	1,829
	国費・県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,048	2,131	1,829
決算（千円）	事業費計	2,048	2,131	
	国費・県費	0	0	
	市債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	2,048	2,131	
	（執行率）	100%	100%	
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1
	その他	0.1	0.1	0.1
	合計	0.2	0.2	0.2

主な経費（千円）【R7決算】	ブックスタート用絵本、専用袋の費用	2,131

主な取組内容【R7】	・出生届提出時等に本庁、支所、保健所等で3種類の絵本から選べる「ブックスタートパック」を配布
特記事項	

3.事業評価（検証・改善）【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度（最終目標年度）	目標の達成又は未達成要因の分析（令和7年度）
	目指す方向性	単位						
活動指標	配布場所		目標	27	27	27	27	各配布場所との連携と協力により、目標値を維持することができた。
			実績	27	27			
	現状維持	場所	達成率	100%	100%			
成果指標	ブックスタート事業に対する満足度		目標	100	100	100	100	ブックスタートの意義についての効果的な啓発と、絵本に対するニーズを反映させて満足度を上げる等の対策が必要。
			実績	91	87			
	単年で増	%	達成率	91%	87%			

事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調
	理由	昨年度に比べて満足度が低くなったが、「読み聞かせをするきっかけになった（機会が増えた）」、「家族と子どもがコミュニケーションを取る機会が増えた」、「子どもが絵本に興味を示しだした」等の選択肢を選んだ方が全体の7割を占めるなど、事業の目的は果たしていると考えられるため。

課題	ブックスタート絵本のラインナップの見直し	今後の方向性	見直しを検討	左記の理由	配布する絵本の更新も含めて満足度の向上を図り、ブックスタート事業の趣旨を広めていきたい。